

第 67 期 事業報告

(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

1 概 要

- (1) 総事業収入は 11,057 百万円となり、年度計画に対して 987 百万円（計画比 109.8%）の増収となり、対前年度比においては 1,02 百万円（前年度比 91.5%）の減収となった。
- (2) 支出は、外部委託費用が小幅ながら減少し、働き方改革による残業時間の削減や勤怠管理システム導入による勤務時間の管理、業務平準化や職員の意識改革が定着してきたことにより、労務関連費用が前年度並みに抑制できた結果、支出総額は 9,774 百万円で、計画に対して 561 百万円（計画比 106.1%）の増加、対前年度比では 642 百万円（前年度比 93.8%）減少した。
- (3) 今期の健康診断受診者数は、全支部合計で 945,926 名（対前年度 99.9%）であった。
- (4) 作業環境測定実施事業所は本支部合わせて延 1,923 事業所（前年度 1,980：前年度比 97.1%）、環境計量については 22 事業所（同 37）である。

2 健康診断事業及び作業環境測定事業の取組み

(1) 健康診断事業等の実績

(単位：千円)

	2022 年度 実績 ①	2022 年度 計画②	差 (① - ②)	率 %	2021 年度 実績 ③	差 (① - ③)	率 %
巡回型健康診断	9,337,852	8,281,210	1,056,642	112.8	10,343,172	▲1,005,320	90.3
施設型健康診断	1,429,282	1,487,261	▲57,979	96.1	1,434,017	▲4,735	99.7
作業環境測定	201,045	205,368	▲4,323	97.9	214,609	▲13,564	93.7
外 来 収 入	44,955	55,104	▲10,149	81.6	50,084	▲5,129	89.8
そ の 他 収 入	44,559	41,125	3,434	108.4	43,302	1,257	102.9
合 計	11,057,693	10,070,068	987,625	109.8	12,085,184	▲1,027,491	91.5

(2) 健康診断受診者数（※保険診療を除く）

(単位：人・%)

	定期健診	生活習慣病	特殊健診	その他健診	計	前年実績	差	前年比
東京支部	100,569	70,012	35,538	20,404	226,523	224,769	1,754	100.8
青森県支部	27,120	24,094	16,755	480	68,449	68,940	▲491	99.3
東北支部	46,320	47,806	34,946	135	129,207	131,231	▲2,024	98.5
茨城県支部	41,173	41,939	30,324	2	113,438	116,579	▲3,141	97.3
群馬県支部	36,562	32,453	10,925	1,773	81,713	74,980	6,733	109.0
長野県支部	19,796	78,507	36,987	574	135,864	134,588	1,276	100.9
東海支部	57,141	51,205	32,592	1,104	142,042	146,504	▲4,462	97.0
東海診療所	10,224	21,630	309	0	32,163	31,760	403	101.3
九段クリニック	3,254	12,037	302	934	16,527	17,843	▲1,316	92.6
計	342,159	379,683	198,678	25,406	945,926	947,194	▲1,268	99.9
前年実績	348,701	376,879	197,086	24,528	947,194			
差	▲6,542	2,804	1,592	878	▲1,268	—	—	—
対前年度%	98.1	100.7	100.8	103.6	99.9			

(3) 作業環境測定等実施事業所数 () 内は前年度

① 2022 年度作業環境測定延事業所数

東京支部	901	(933)
東北支部	570	(623)
茨城県支部	317	(305)
東海支部	135	(119)
計	1,923	(1,980)
前年度比	97.1%	(110.6%)

② 2022 年度環境計量事業所数

22 事業所 (37)

測定項目別件数 大気 16 事業所 (27) 騒音 2 事業所 (4) 振動 4 事業所 (6)

3 公益目的支出計画

当協会は、一般財団法人への移行認可に当たり、健康確保事業を実施事業として公益目的支出計画を提出している。当協会が公益目的支出期間中は毎事業年度終了後に「公益目的支出計画実施報告書」を内閣府に提出することになっている。

2022 年度の事業費実績は 22,210 千円（計画額 21,853 千円）で計画との差異は 357 千円であった。

4 検診車の整備

今年度は、胃・胸部車 1 台（東北支部）を新規購入した。現在、胃・胸部車は 24 台（含む予備車 25 台）、胸部車は 24 台（含む予備車 25 台）、マンモグラフィー車は 1 台である。

5 その他の主な取り組み

健康経営優良法人の継続取得への取り組み

6 年連続の健康経営優良法人の認定を目指し、2022 年 3 月よりすべての部署・支部・診療所に拡大した中堅職員主体のプロジェクトを活用し、現状分析や具体的な行動計画の策定等、積極的に活動した。この結果、前年度より順位を 200 位ほど上げ、2023 年 3 月に健康経営優良法人 2023（大規模法人部門）の認定を取得できた。しかしながら、今回も「ホワイト 500」認定には至らなかった。これらの結果を踏まえ、2023 年度においても、年間の取組スケジュールに沿って計画的かつ積極的な推進を図っていききたい。